

平成22年 7月16日

担当課名	総合水産試験場 魚類科
県庁内線	3951
直通電話	(095)850-6312
種苗生産 担当者名	濱崎・中田・宮木

クロマグロの稚魚 約1,500尾を生産しました

県では、平成20年3月に策定した「長崎県マグロ養殖振興プラン」に基づき、マグロ養殖を推進しており、平成20年度から(独)水産総合研究センター奄美栽培漁業センターの受精卵提供の協力を得て、本種の種苗生産技術の開発に取り組んでおります。

今年度についても同センターから受精卵の提供を受けて種苗生産を実施し、1回次として約1,500尾を生産し、3年連続で1,000尾以上の生産に成功しましたのでお知らせします。

今回生産した稚魚は、昨年度同様、下記により五島の養殖場への輸送試験を行うとともに人工種苗の養殖特性を確認する試験を行います。

なお、現在、五島地区での養殖クロマグロからの採卵にも取り組んでおり、五島産の受精卵を用いた2回次の種苗生産試験を予定しています。

記

1. 種苗生産状況

採卵時期 平成22年6月16日
生産結果 稚魚 約1,500尾(日齢34,全長約8cm)



(写真：日齢26、全長6cm)

2. 搬送日時等

出港日時 平成22年7月21日 11時頃
出港場所 総合水試 試験養殖筏棧橋
天候の都合により変更することがあります。